

令和2年7月

名護市赤十字奉仕団出発式を開催しました

今年、年明けから新型コロナウイルス感染症が世界で蔓延し、沖縄県においても緊急事態宣言が発令される事態となり、例年5月に実施していた「赤十字会員増強運動」月間に伴う赤十字奉仕団活動資金募集出発式も県内各地で延期や中止の対応を余儀なくされました。



式典会場の様子



式典の様子

その後、日本全国民の取組みにより感染者数が減少し、沖縄県においても5月21日に緊急事態宣言が解除されました。これを受けて、名護市赤十字奉仕団が県内19奉仕団で先駆けて6月4日（木）に名護市役所本庁舎にて出発式を開催いたしました。式典には名護地区長の渡具知市長も参列しました。

日赤安謝福祉複合施設・パソコン面会始めました！



パソコン面会の様子

ご家族からは「姿を見て安心した！元氣そうでよかった！」などのお声をいただき、互いに涙を流される場面もありました。

未だ第2波の懸念があり、我慢を強いられている状況ではありますが、施設利用者・ご家族に喜んでいただける安全な環境を提供できるよう引き続き感染防止に努めてまいります。

日赤安謝福祉複合施設では、新型コロナウイルス感染防止のため2月中旬より施設利用者への面会を全面中止としておりましたが、5月21日の緊急事態宣言解除を受け、6月から施設利用者とそのご家族によるパソコン面会を開始いたしました。



ご家族とパソコン面会をされる施設利用者